

りとるらいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとるらいふ
発行日：2020年12月

2020年も残すところ、あと一月となりました🐱🐱皆様にとって今年1年はどんな年であったでしょうか？来年も皆さまにとって豊かな年であるように祈るばかりです☆さて、今月号は《2020年ベストショット》と題しまして、各事業所の春夏秋冬の思い出の写真をお届けいたします🐱是非、ご覧ください！！



2020ベストショット

きら



ヒンヤリして気持ちいい。



そばと天ぷら美味しいね。



色鮮やかなフルーツポンチの完成！

暑さに負けず元気にウォーキング



にこ



出発進行！よ～し！



スノードームばっちり完成！グ～！



みんなで何話してるのかな??



お口の中が渋滞！白玉パフェ🍡



とも



割ったスイカは格別の味🍉



さつま芋でのスイートポテト作り🍠



出来立てアツアツのお好み焼きを食べて身体もポッカポカ🔥

満開の桜を眺めて春っぽひと息



もーと



狙ってないよ。見るだけ……突撃する3秒前。



一緒にの毛布で寝たいんだよお～🤗



思春期男子達の16時の密会



祭りじゃ祭りじゃ！はーどっこい！！



ららん



ふっくら♪ホットケーキのできあがり🍞



お引越しするお友達にエールを送ります!!



カフェでのひと時「モグモグ…(´▽`*)㊗



どれも美味しそうで、迷っちゃう🍎



「ルーエッセイ」

「心に残っている楽しいこと」

(きら 福永職員からのテーマ)

確か幼稚園の頃、祖父に連れられてきた見覚えのないおばさんとグラタンを一緒に作ったことです。私は、グラタンが好物でそれを2人分かな？全部1人で食べた事です。普段は家族で分けるので優越感があり嬉しく楽しかった思い出があります。その時は気付かなかったのですが見覚えのないおばさんというのは、どのくらいの時期か覚えていませんが入院していた祖母でした。痩せて顔も変わってしましたから分からなかったのです。



にこ 小嶋美夏

「人生の中で一番嬉しかったこと」

(ふぁみりあ 田村職員からのテーマ)

私が年齢的にも〇〇期?!夕飯を食べ洗濯機を回し倒れこむ。倦怠感の日々…しばらくして目を覚ますと、家事なんて何もしないし出来ない旦那さんが茶碗を洗い洗濯を干していたんです。最初は、お皿の裏は汚れているし干し方はしわくちゃだし…二度手間あ!?!ならば「ちょっとこれどう思う?」と教える価値あり。今では、普通にくつろいでいても自分の仕事のようにさっさとやり始めてくれます。「ついでに米とぎと洗濯機の使い方も覚えて!」と頼んでみたのですが、それはきっぱり断られました。人生で…という大袈裟ですが最近の嬉しいお話でした。



ららん 三門留美

季節の活動紹介 by きら



「芸術の秋」

12月に入りめっきり寒くなってきましたね。きらでは先月、あすびあ高田5Fのミューゼ雪小町で開催されていた「ぼくらのアールブリュット展」に行ってきました会場では、きらのご利用者様の作品をはじめ、多くの作家さんの作品が展示されており、皆思い思いに鑑賞されていました。

「与太郎生伝」

障害福祉事業部りとるらいふ 短期入所ぶあん 主任 奥田 弥生



突然ですが私、実はヘヴィメタルが大好きです。中でも好きなバンドが今年結成30周年を迎えた「人間椅子」というスリーピースバンドです。江戸川乱歩や太宰治をはじめとした文学作品テーマを中心に、オリジナリティ溢れる楽曲がある中で少し異色を放っているのが、タイトルにある「与太郎生伝」という曲です。この曲に出会ったのは10年前、当時賑わっていたmixiのコミュニティで仲良くなった友人から「福祉の道を行くのならこの曲を知っておきなさい」と勧めてくれた曲の中にあっただけです。

曲調は極めて明るく、「与太郎」という何をやらせてもダメでドジな主人公の生きざまを歌っています。与太郎は誰からも期待をされず、誰からもものしられ、誰からも頼りにされません。しかし、誰にも嘘をつかず誰をも傷つけず、何度同じ失敗をしてもへこたれないのも与太郎だと歌詞で綴られているのです。

お恥ずかしい話ですが、この曲を聴いたとき私は泣いてしまいました。学生生活でとても辛いことがあり、何をしても上手くいかず、人からの評価を気にして必死になればなるほど空回りすることで、すっかりもともと少ない自信を無くしていた私には誰からも期待をされなくてもへこたれない与太郎が自分と被り、架空とはいえ、他者から「それでも君は誰も傷つけていない」「本当はみんな君になりたい」と言ってもらえることが羨ましくもあり、一方で自分を肯定してもらえたような温かい気持ちにもなれたことを覚えています。

福祉の道を進む中で必ずと言っていいほど一番に教えられるのがストレングスという視点です。ストレングスとはすごく平たく言えば「その人がもともと持っている強みや持ち味」のことを言うそうです。そして私たち支援者は一見問題点や課題に見える対象者の行動や価値観を、何が強みとして捉え、引き出す技術が求められていると私は考えています。何をやらせても上手くやれず、突飛な行動をする与太郎は端から見れば滑稽で愚かなのかもしれませんが、しかし、だからこそ誰にも嘘をつかずに、誰も傷つけずに素朴にたくましく生きる事が出来る強さがある・・・ストレングス視点に通じるものがあると私は感じています。そして「与太郎正伝」から学んだことは仕事のみならず、人と接する上での私のバイブルになっています。「どんな人にも強みがあり、その人にしかない魅力がある」この考え方を胸にこれからも励んでいければと思います。

「ジアイーノ」を導入しました



この度、感染症蔓延防止の一環としてぶあんと、りとるらいふ全事業所に「ジアイーノ」が導入されました！消毒や手洗いうがいの対応に加え、これまで以上に安心安全にご利用頂けるようにしていきたいと思っておりますのでよろしくご厚意致します☆
※ジアイーノは次亜塩素酸を発生させ室内の空気や物品についている菌やウイルスを除去する機械の名前です。

